

平成23年度

倉吉市教育行政の点検及び評価

倉吉市教育委員会

平成24年5月

目 次

はじめに	1
1 評価・公表について	2
2 評価に当たって	3
3 主な重点施策の成果	3
4 平成23年度教育方針と重点施策	5
5 重点施策の実績と評価	6
・倉吉市教育の創造	6
・学ぶ意欲と基礎学力の向上をめざす子どもの育成	6
・心豊かな子どもの育成	7
・たくましい体をつくる子どもの育成	7
・地域に学びまちに誇りと愛着をもつ子どもの育成	7
・よりよい倉吉教育を目指して	8
・給食の充実、食育の推進	8
・生涯学習の推進	8
・公民館活動の推進	9
・青少年の健全育成・家庭教育の充実	9
・体育・スポーツの振興	10
・有形・無形の歴史的な資産の保存と活用	10
・親しみ学ぶ機会の提供できる博物館	11
・豊かな心を育む図書館づくりの推進	11
6 教育委員会の主な動向	12
(1) 教育委員、教育長の在任状況	12
(2) 教育委員会等の会議	12
(3) 教育委員会の開催状況	12
(4) 計画訪問・意見交換会・諸行事への参加	15

はじめに

平成19年6月に「教育改革関連3法」の改正が行われ、その中で、教育委員会の責任体制の明確化や体制の充実に関する規定の整備を図るため、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の一部改正により、平成20年4月から教育委員会は、毎年、その権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、議会に提出するとともに、公表をしなければならないとされました。

倉吉市教育委員会では、本市における教育の振興のための施策に関する基本的な計画として、平成23年2月に倉吉市教育振興基本計画を策定し、倉吉市「“くらしよし”ふるさとビジョン（第11次総合計画）」や「倉吉市次世代育成支援行動計画」との関連を図り平成23年度から平成27年度までの5年間に計画的に取り組むこととしました。

毎年、施策のふり返り結果を基に、次年度以降にその結果を生かすため、進行管理と行政評価を実施することで、着実な計画の推進を図ることとしております。

倉吉市教育委員会としては、特に「豊かな心を持ち、個性を発揮する人づくりの推進」「魅力ある歴史・文化資源を活用した文化の振興」を政策に掲げ、「生涯学習の推進」「義務教育の充実」「文化財の保護と活用」「体育・スポーツの振興」などに重点をおきながら、誰もがいつまでも「学び続ける人づくり」を目指し「みんなが生きる喜び」をもてるような取り組みを進めていかなければなりません。

そのためには、自ら設定した教育に関する方針や施策の実現を図るために、事業等の取り組み状況を日々点検・評価を行いながら改善を図り、より充実したものにしていけることが必要であります。

そこで、平成20年度から、市民から信頼される教育行政を目指していくために、教育委員会や事務局の役割、事業の進捗状況等について説明責任を果たしながら、点検・評価を行い、その結果を公表し、効果的な教育行政の推進を図るため、ここに報告書としてまとめていくものです。

※参照

◎地方教育行政の組織及び運営に関する法律

第27条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務（前条第1項の規定より教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務（同条第3項の規定により事務局職員等に委任された事務を含む。）を含む。）の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

1 評価・公表について

(1) 実施時期

点検及び評価は毎年度行うこととされており、当該年度における取り組み状況の点検・評価を年度内に行う。

(2) 評価の方法

教育委員会全般にわたり適正な教育行政の点検・評価や総合計画に掲げた目標水準の達成状況、施策の進捗状況との整合性を図りながら評価項目を策定し自己評価、外部評価を行う。

(3) 議会への報告

報告書を作成し議会に提出しなければならないこととされており、6月市議会において報告し説明を行う。

(4) 一般への公表

課題を共有化しその解決を図るために広く意見を求め、より適正な評価に努めるために評価結果を市民に公表する。

(5) 各種教育関係機関の評価結果の活用

学校評価、社会教育団体、文化団体、スポーツ団体の評価結果の効果的な活用を行う。

(6) 外部の有識者等の知見の活用

○点検・評価・公表の流れ

教育委員会事務局の組織マネジメント(PDCA)及び業務評価システムの確立

P計画 → D実施 → C検証(中間評価) → A実行 → C評価(自己・最終)

4月 倉吉市の教育方針と重点施策を基にした各課の基本方針と実施計画を策定する



9月 重点施策の実施計画の進捗状況のチェックを中間評価とする。



2月 重点施策の実施状況を各課で自己評価をする。



3月 各課の担当する審議会等に自己評価結果を提出し、外部評価を最終評価とする。



4月 教育委員会定例会で業務評価として協議し、市議会に提出し、6月市議会に報告する。

市民へは、リーフレット、ウェブページ、市の広報誌等を活用して公表する。

2 評価に当たって

第11次倉吉市総合計画における、施策と教育委員会事務局で組んでいる施策との整合性を図りながら総合的な観点での評価に心がけた。評価に当たっては、平成23年度各事業の施策に示した目標に向かって、取り組むべき事業ごとに「目標」「実績」「成果」「課題」の観点に分けて行うこととした。また、評価項目については特に焦点化をはかり点検・評価の重点化を図ることとした。

○ 評価基準

「成果」欄には、実績によって得られた成果を中心に、次の評価基準に基づき評価を行った。

成果	判 断 基 準
A	当初の目的・目標を達成した
B	当初の目的・目標に向けて相当の進展があった
C	当初の目的・目標に向けて一部の進展に止まった
D	当初の目的・目標に向けた進展がなかった

3 主な重点施策の成果

区 分	施策数	成 果			
		A	B	C	D
施策と担当課		目的・目標を達成	相当の進展があった	一部の進展に止まった	進展がなかった
倉吉市教育の創造					
教育総務課	3	3			
学校教育課	1	1			
学校給食センター	1	1			
学ぶ意欲と基礎学力の向上をめざす子どもの育成					
学校教育課	3		3		
心豊かな子どもの育成					
学校教育課	3		2	1	
たくましい体をつくる子どもの育成					
学校教育課	3	1	2		
地域に学びまちに誇りと愛着をもつ子どもの育成					
学校教育課	3	1	2		
よりよい倉吉教育を目指して					
学校教育課	3	2	1		
給食の充実、食育の推進					
学校給食センター	2	2			
生涯学習の推進					
生涯学習課	3	2	1		
公民館活動の推進					
生涯学習課	2	1	1		

青少年の健全育成・家庭教育の充実					
生涯学習課	3	2	1		
体育・スポーツの振興					
生涯学習課	3	1	2		
有形・無形の歴史的な資産の保存と活用					
文化財課	2	1	1		
親しみ学ぶ機会の提供できる博物館					
倉吉博物館	3	2	1		
豊かな心を育む図書館作りの推進					
市立図書館	2	1	1		
計	40	21	18	1	

4 平成23年度 倉吉市の教育方針と重点施策

～行きたい学校・
帰りたい家庭・
住みたい地域～

- 教育基本法
・人格の完成と、社会の形成者としての国民の育成
学校教育法
社会教育法
図書館法
文化財保護法
博物館法

- 【教育理念】**
豊かな心を持ち、個性を發揮する人づくり
- 【教育目標】**
- ・幅広い知識を身に付け、豊かな心を培い、健やかな体を養う。
 - ・個性を尊重し、創造性を培い、自律性・自主性を養う。
 - ・社会の一員として、参画し寄与する態度を養う。
 - ・自然を大切にし、伝統と文化を尊重する態度を養う。
 - ・郷土を愛し、他人や他の地域を尊重する態度を養う。

- “くらしよし”ふるさとビジョン
(第11次倉吉市総合計画)
- 【将来都市像】**
愛着と誇り 未来いきいき
みんなでつくる倉吉
- 【教育・文化・コミュニティ】**
活力に満ち、豊かな心と文化が息づくまち

- 倉吉市教育の創造**
- ・倉吉市教育振興基本計画の進捗よく管理
 - ・倉吉市教育委員会の活性化（教育に関する事務の点検・評価の推進、委員の活動強化）
 - ・学校・学級の適正規模、校区のあり方についての検討
 - ・学校給食センター調理業務の民間委託
 - ・学校教育施設・教育施設の整備運営（河北中学校移転・学校施設耐震化促進）

- 学校教育基本方針
豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもの育成
～自ら学び、たくましく生きる～

- 社会教育基本方針
あらゆる世代が豊かな心を育む環境づくりの推進
～いつでもどこでもだれでも、ともに学び楽しむ～

- 学ぶ意欲と基礎学力の向上をめざす子どもの育成**
- ・弾力的できめ細やかな指導を行うための体制づくり
 - ・学力向上推進の支援（算数・数学、国語 ステップ9の活用）
 - ・授業改善、教職員の指導力の向上（授業研究会の指導助言）

- 生涯学習の推進**
- ・学習内容・学習機会の充実（生涯学習講座）
 - ・生涯学習情報の発信（学習情報のデータベース化）
 - ・鳥取大学・鳥取短期大学と連携した学習機会の提供

- 心豊かな子どもの育成**
- ・道徳教育の充実（心のノート活用事例集の作成・活用）
 - ・「心の栄養 倉吉200選」（推薦書）の活用
 - ・不登校の解消、問題行動の未然防止、進路指導の充実（子ども支援センターの充実、スクールソーシャルワーカーの配置）

- 公民館活動の推進**
- ・住民が身近に感じる環境整備と情報発信（ホームページの活用）
 - ・人づくり・地域づくりの推進（公民館研究指定事業）

- たくましい体をつくる子どもの育成**
- ・学校体育、健康教育、学校保健の充実
 - ・安全教育の徹底（危機管理マニュアル等の活用、通学路の点検）
 - ・食の教育の推進（親子で学ぶ食の教室）

- 青少年の健全育成・家庭教育の充実**
- ・関係機関等との連携による少年の非行防止
 - ・青少年の地域活動・体験活動の推進（ものづくり道場）
 - ・青少年団体の活動支援（ジュニアリーダーの養成）

- 地域に学びまちに誇りと愛着をもつ子どもの育成**
- ・自然や文化（文化財）芸術の体験的教育活動の推進
 - ・郷土読本「私たちの倉吉」改訂
 - ・地域学校委員会の設立（学校応援団組織づくり）

- 体育・スポーツの振興**
- ・スポーツ活動機会の充実
 - ・スポーツ指導者の養成・団体の育成
 - ・体育施設の整備充実（陸上競技場の改修）

- よりよい倉吉教育を目指して**
- ・特別支援教育の充実（校内指導体制の確立と充実）
 - ・幼児教育、家庭教育の充実
 - ・教育助成の充実（就学援助事業の周知と適切な執行）

- 有形・無形の歴史的な資産の保存と活用**
- ・伝建地区内の建築基準法緩和に伴う建物調査
 - ・茅林遺跡発掘調査（国道313改良工事）の記録保存

- 給食の充実、食育の推進**
- ・栄養教諭等による食に関する指導
 - ・衛生管理の徹底、施設設備の計画的改修

- 親しみ学ぶ機会の提供できる博物館**
- ・郷土の文化芸術、伝統文化を学べる場の提供
 - ・トリエンナーレ美術賞の推進と活用
 - ・長谷寺絵馬展の開催

- 豊かな心を育む図書館づくりの推進**
- ・図書館資料の収集・提供の充実
 - ・読書活動の推進（あきやまたし絵本ライブ等）
 - ・レファレンスサービスの充実

5 重点施策に基づく実績及び評価

項目	重点施策	主な施策	担当課	実績	実績評価	施策評価	最終評価	
倉吉市教育の創造	1	倉吉市教育振興基本計画の進ちょく管理	1	・基本計画に基づく重点施策実施計画の策定 ・教育に関する事務の点検・評価の推進	教育総務	・教育行政の点検・評価を行うとともに、実施計画を作成し、10月に進捗状況を報告、3月に各課による自己評価を実施した。	A	A 各施策について、おおむね当初計画のとおり実施できた。 小中学校の適正配置については、学校教育審議会の答申をもとに、今後説明会を実施して市民の意見をお聞きし、教育委員会としての案を決定する。 学校施設の耐震化については、東日本大震災を受けて耐震化計画の見直しを行い、計画を前倒し実施することとした。
		倉吉市教育委員会の活性化	2	・委員の活動強化及び情報発信	教育総務	・学校計画訪問をはじめ、諸行事へ積極的に参加するとともに、委員による計7回のレコラをホームページに掲載し、情報発信に努めた。	A	
		学校・学級の適正規模、校区のあり方についての検討	3	・倉吉市学校教育審議会における校区のあり方検討	学校教育	・小中学校の適正配置について、学校教育審議会での審議を経て、答申を受けた。	A	
		学校教育施設・教育施設の整備運営	4	・河北中学校移転事業	教育総務	校舎増築工事 進捗率45% 校舎改修工事 進捗率40% 計画とおりの工事は進捗した。	A	
				(新)学校施設耐震化計画見直し		財政計画と整合を図るため最終決定と公表は遅れたが、見直した計画に沿って24年度事業を前倒して実施できた。	A	
				・学校施設耐震化の実施(成徳小・久米中体育館耐震補強)		計画とおりに設計を完了できたため、24年度に計画していた工事を有利な財源を活用して前倒着手できた。	A	
学校給食センター調理業務の民間委託	5	学校給食センター調理業務の民間委託	給食センター	ほぼ計画どおりに進行した。関係者に十分説明をした。	A			
豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもの育成	2	1	・弾力的できめ細やかな指導を行うための体制づくり	学校教育	・計画訪問を計画的に実施できた。 ・授業力向上のために学校に対しての働きかけが十分ではなかった。	B	B 教育委員会の計画訪問を通して、授業力向上に向けて学校への働きかけができた。 更に働きかけを強めるため各学校の授業研究会への参加を計画的に行いたい。 中学校版のステップ9の改訂を行うことができた。	
		2	・学力向上推進の支援(算数・数学、国語ドリルステップ9の活用)	学校教育	・中学校版を改訂することができた。 ・各学校の活用状況をしっかり把握し、更なる活用を努める必要がある。	B		
		3	・授業改善、教職員の指導力の向上(授業研究会の指導助言)	学校教育	・計画訪問時に授業について協議ができた ・他の業務とのバランスも考え、計画的な指導助言の機会の設定が必要である。	B		

項目	重点施策	主な施策	担当課	実績	実績評価	施策評価	最終評価		
豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもの育成	3	心豊かな子どもの育成	1	・道徳教育の充実（心のノート活用事例集の作成・活用）	学校教育	・各学校からの事例を基にして活用事例集を作成	B	<p>導入1年目のスクールソーシャルワーカーも有効活用でき始めた。</p> <p>不登校は少しずつ取組の成果が出ているが、結果として状況の改善は小幅に留まっている。問題行動は「集団での事象」があり数字を押し上げるようになった。</p> <p>心を育てる取組を地道に積み重ねていくことが大切である。</p>	
			2	・「心の栄養 倉吉200選」（推薦書）の活用	学校教育	・各学校で徐々にではあるが活用が図られているが、更なる働きかけが必要である。	B		
			3	・不登校の解消、問題行動の未然防止、進路指導の充実（子ども支援センターの充実、スクールソーシャルワーカーの配置）	学校教育	・小学校の不登校は、年々減少傾向で、過去5年間で一番少ない。 ・中学校の不登校は、人数的にはほぼ横ばい。 ・問題行動については過去5年間で一番多い。 ・学校訪問や関係機関等との連携、スクールソーシャルワーカーの配置等の施策については予定通り実施できた。	C		
	4	たくましい体をつくる子どもの育成	1	・学校体育、健康教育、学校保健の充実	学校教育	・各学校が喫煙防止教育及び性教育に積極的に取り組むことができた。	B		<p>健康教育、学校保健、食の教育についての取組が充実しつつある。体力面でも弱点の補強が小学校で取り組まれている。</p> <p>より実地的な防災計画の策定、避難訓練の実施、危機管理マニュアルの策定を推進していくことが必要である。</p>
			2	・安全教育の徹底（危機管理マニュアル等の活用、通学路の点検）	学校教育	・各学校が計画的に実施した。 ・東日本大震災を教訓に、計画を見直す学校が多い。	B		
			3	・食の教育の推進（親子で学ぶ食の教室）	学校教育	・全小学校1年生が実施。保護者からの評判もよく、取り組みも定着した。	A		
	5	地域に学びまちに誇りと愛着をもつ子どもの育成	1	・自然や文化（文化財）芸術の体験的教育活動の推進	学校教育	・計画どおり実施できた。	B		<p>時間や経費の面で遠方での体験活動は困難であり、実施方法の工夫や近隣の資源の活用が必要になってきている。</p> <p>「私たちの倉吉」は改訂により使い易いものとなった。小学校での活用を働きかけていきたい。</p> <p>地域学校委員会は導入1年目ではあったが、十分機能し、小学校を中心に学校支援ボランティアは1000人を超え、教育を考える会にも2300人余りの参加者があった。中学校での活用が今後の課題である。</p>
			2	・郷土読本「私たちの倉吉」改訂	学校教育	・取りかかりが遅くなった点は反省すべきであるが、改訂することができた。	B		
			3	・地域学校委員会の設立（学校応援組織づくり）	学校教育	・各校の地域学校委員会が立ち上がり、学校支援ボランティアの数も増えた。 ・13地区全てで「教育を考える会」を実施できた。	A		

項目	重点施策	主な施策	担当課	実績	実績評価	施策評価	最終評価		
豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもの育成	6	よりよい倉吉教育を目指して	1	・特別支援教育の充実（個別の指導計画の活用）	学校教育	リーダー研修会、校区別研修会、支援会議及び移行支援会議等を通して、特別支援教育の充実に努めた。	A	A	特別支援教育は行政がリードする形で教育内容充実のための仕組みづくりが進んだ。次の段階として、役割分担し、まかせるべきところはまかせていくことが必要である。 小学校PTA連合会と校区再編についても協議することができた。 就学援助事業については適切に執行できているが、厳しい経済情勢が続く中で対応や判断に苦慮する事例も増加しつつある。
			2	幼児教育、家庭教育の充実	学校教育	幼児教育研究会を開き、要綱の見直しを行い、今後この会がスムーズに流れるよう改善を図ったが、取り組みをもっと早くする必要あり。	B		
			3	・教育助成の充実（就学援助事業の周知と適切な執行）	学校教育	就学援助事業が適切に執行できた。	A		
豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもの育成	7	給食の充実、食育の推進	1	栄養教諭、栄養職員等の学校訪問による食に関する指導	給食センター	食に関する指導を年間計画及び要望に応じて実施。講演等も含め指導総計240回。 小・中学校9年間を通じて専門的な指導を行うことにより、児童生徒の食に関する知識・関心が深まっている。 全小学校1年生とその保護者対象の「親子で学ぶ食の教室」も、家庭への啓発に繋がっており、保護者参加率も年々増加している。	A	A	「親子で学ぶ食の教室」においては保護者参加率も年々増加し、食に関する教育は充実しつつあると考えられる。 施設設備の改修は概ね計画どおり実施できた。
			2	衛生管理の徹底、施設設備の計画的改修 調理室改修	給食センター	衛生管理計画に基づき、研修や定期及び日々の点検を行った。 施設設備の計画的改修を行った。	A		
あらゆる世代が豊かな心を育む環境づくりの推進	8	生涯学習の推進	1	学習内容・学習機会の充実（生涯学習講座）	生涯学習	・生涯学習講座について、各回平均受講者数が前年度比23ポイント増など、多数の方の参加があった。ここ2年間好評な講座となっている。	A	A	・地域に縁のある人物を学習テーマに取り上げた講座は、継続受講者に新規受講者が加わり、年々魅力ある講座として定着している。 ・生涯学習情報の発信として、市と公民館のホームページの充実を図ったが、更に情報収集・発信の手段を広げる必要がある。 ・短大公開講座、鳥取大学との連携によるパソコン講習は専門性を活かした人気の講座となっている。 ・ものづくり道場では指導者の派遣・活用機会に繋げるよう、今後の取り組みが必要である。
			2	生涯学習情報の発信（学習情報のデータベース化）	生涯学習	・市ホームページや市報を活用して生涯学習情報の発信を行った。 ・各地区公民館のホームページが充実し、地域に密着した特色ある情報発信ができるようになった。	B		
			3	鳥取大学・鳥取短期大学と連携した学習の提供	生涯学習	・鳥取短期大学公開講座では、名簿登録者180人、のべ受講者500人の参加があった。 ・パソコン教室は、のべ143人参加。毎回定員を超える応募がある人気講座である。 ・中部ものづくり道場が新設され、手づくりまつり、指導者養成やものづくり教室を開催した。	A		

項目	重点施策	主な施策	担当課	実績	実績評価	施策評価	最終評価
あらゆる世代が豊かな心を育む環境づくりの推進	9 公民館活動の推進	1 住民が身近に感じる環境整備と情報発信（ホームページの活用）	生涯学習	<ul style="list-style-type: none"> ・公民館に積極的に出向き現状を把握することや、支援が十分にできなかった。 ・公民館のあり方検討会で主事の給与、今後の公民館のあり方について継続して協議を進めている。 ・館長研修会、管理委員長会で議会に対する問題点等を協議した。 	B	B	<ul style="list-style-type: none"> ・公民館職員の研修、管理運営上の問題・課題解決に向けた検討会を開催し課題解決に取り組み、解決の手順と方向性をまとめることができた。 ・公民館の巡回訪問など積極的に出向き公民館の現状把握と支援が十分にできなかった。 ・各公民館では積極的に中学生を取り込んだ活動を実施している。
		2 人づくり・地域づくりの推進（公民館研究指定事業）	生涯学習	<ul style="list-style-type: none"> ・地域課題の解決として公民館研究指定事業、公民館まつり、研究大会が開催された。 ・チラシの配布・ポスターの掲示、絵画作品募集など子育て十か条の普及啓発に努めた。 	A		
あらゆる世代が豊かな心を育む環境づくりの推進	10 青少年の健全育成・家庭教育の充実	1 関係機関等との連携による少年の非行防止	生涯学習	<ul style="list-style-type: none"> ・少年補導センター、青少年育成鳥取県民会議及び倉吉市青少年育成協議会が共同で研修会を開くなど連携強化を図ることが出来た。「家庭の日」絵画作品募集では、倉吉の子育て十か条の啓発を兼ねて絵画を募集し、昨年比1.5倍、91点の募集があった。 	A	A	<ul style="list-style-type: none"> ・非行少年の検挙（補導）件数はここ数年検挙数は減少傾向にあるが、今年度はやや増加した。抑止力として、関係機関と連携した継続的取り組みが必要である。 ・中学生の地域活動への参加機会は充実してきたが、リーダー養成や組織化へは結びついてはいない。環境づくりが必要である。
		2 青少年の地域活動・体験活動の推進	生涯学習	<ul style="list-style-type: none"> ・放課後子ども教室推進事業では、市内12地区で92回の体験事業と西郷小学校で197日の放課後子ども教室を開催、延べ約4,000人の青少年の参加があった。 	A		
		3 青少年団体の活動支援（ジュニアリーダーの養成）	生涯学習	<ul style="list-style-type: none"> ・各地区で青少年特に中学生の公民館活動への参加が進んでおり、ジュニアリーダーの組織作りに取り組んだ。 ・成人式には多くの中学生の参加協力があつた。 ・長年休止状況であった市子連総会を開催し今後の取り組みに繋げることができた。 	B		

項目	重点施策	主な施策	担当課	実績	実績評価	施策評価	最終評価
あらゆる世代が豊かな心を育む環境づくりの推進	11	体育・スポーツの振興	1	<ul style="list-style-type: none"> ・ニュースポーツ交流会開催（2回）、各地区スポーツ教室開催（13地区）、市民体育大会等を実施した。 ・第11回加藤伸一少年野球教室を第1回加藤伸一杯と併せて開催した。 	B	B	<ul style="list-style-type: none"> ・市行事へ参画する体育指導委員（スポーツ推進委員）が固定化していたが、昨年度倉吉市で開催された中国地区体育指導委員研究集会を機に、市行事参加者が増加してきた。 ・体育指導委員（スポーツ推進委員）を中心としたニュースポーツ交流会、各地区公民館でのスポーツ教室を実施し、市民が気軽に体育・スポーツを親しむ機会の提供に努めているが、参加数は横ばい状態であり、参加者の増加への努力、体育指導委員としてのスキルアップのための研修等が必要である。 ・スポーツ少年団の育成について、活動の助成費が十分でないため、平成23年度は1,000円/団、増額した。 ・スポーツ情報提供のため、スポーツ少年団等スポーツ団体のデータベース化の取り組みが必要である。 ・体育施設が老朽化しているため、年次的な施設整備計画の策定し、体育施設の健全化を図ることが急がれる。
			2	<ul style="list-style-type: none"> ・体育協会事業として、市民体育大会、県民スポレク、中部地区駅伝大会、スポーツ表彰式を実施した。 ・スポーツ少年団の育成として、交流大会（野球、バレーボール）の開催したが、指導者等研修会が実施できなかった。 ・実技研修会1回、各地区スポーツ教室の企画運営・指導をした。 	B		
			3	<ul style="list-style-type: none"> ・陸上競技場整備事業で 全天候性舗装材による改修工事、囲障工事、駐車場工事を発注した。改修工事、駐車場工事は24年度に繰り越しし実施する。 	A		
	12	有形・無形の歴史的資産の保存と活用	1	<ul style="list-style-type: none"> ・5月建物調査協力依頼の地元説明会23日～31日 ・6月17日鳥取県建築士事務所協会説明、伝建審議会 ・8月4日文化庁現地指導 ・9月29日国交省中国整備局と協議 ・10月3日から12月16日まで建物調査委託 ・11月10日国交省中国整備局協議 ・12月20日防災計画について庁内協議（景観まちづくり課） ・2月28日国交省中国整備局協議 ・3月16日伝建審議会保存計画の修正 	B	A	<ul style="list-style-type: none"> ・伝建拡大に伴う伝建地区の建築基準法制限緩和のため建物調査は完了し、伝建地区の現状は把握できた。 ・新築修景に係る開口部の取り扱いにおいて、防災計画との調整により国交省との協議が遅れ条例改正を24年度に持ち越した。
			2	<ul style="list-style-type: none"> ・4月中部総合事務所と受契約 ・5月土壌分析委託・石材産地分析委託・倉吉文化財協会発表 ・6月～12月遺構図面整理トレース ・6月～2月遺物実測410点実測 ・1月～3月写真撮影 ・2月図版作成終了 ・2月遺物復元終了 ・12月～2月遺構原稿 ・1月～3月遺物原稿 ・2月14日印刷発注 ・2月校正・原稿脱稿 ・3月23日報告書刊行 	A		

項目	重点施策	主な施策	担当課	実績	実績評価	施策評価	最終評価
あらゆる世代が豊かな心を育む環境づくりの推進	13 親しみ学ぶ 機会の提供 できる博物館	1 郷土の文化芸術、伝統文化を学べる場の提供	博物館	・特別展・企画展に関連した常設展示を実施することができた。地域の歴史文化を取り上げて実施する博物館講座を年10回開催した。	B	A	特別展等と関連付けた常設展示を実施することができた。トリエンナーレ事業（菅楯彦大賞と緑の彫刻賞作品解説）は計画どおり実施できた。「長谷寺の絵馬展」は、市民の関心が高く、地域に根ざした事業の必要性を改めて知ることができた。 23年度入館者数 40,255人 22年度入館者数 48,993人
		2 トリエンナーレ美術賞の推進と活用	博物館	・菅楯彦大賞の作家選考は計画どおり実施できた。倉吉：緑の彫刻賞受賞作品のうちプロムナード設置作品の解説を予定どおり実施した。	A		
		3 特別展「長谷寺絵馬群」開催	博物館	・市民の関心も高く展覧会開幕前から奉納者に係る情報等も寄せられ、市民を巻き込んだの事業取り組みができた。入館者2,865人。	A		
	14 豊かな心を育む図書館づくりの推進	1 読書活動の推進	図書館	ブックスタートについては参加者に好評であり満足できる。 6ヶ月参加者 417人 1才6ヶ月参加者 379人	A	B	ブックスタートについては評価できる。あきやまただし講演会は300人の来場者があり成功した。様々な展示コーナーを設けサービスの提供ができた。
			2 図書館資料の収集提供の充実	図書館	様々な展示を行い来館者へサービスの提供ができた。来館者は前年より約11,000人減少した。 平成22年度来館者数 305,560人 平成23年度来館者数 294,082人		

6 教育委員会の主な動向

(1) 教育委員・教育長の在任状況

(H24. 3. 31現在)

職名	氏名	年齢	就任年月日	任期	保護者
委員長	伊藤 哲雄	69	H22.10.8	H26.10.7	
委員長職務代行者	石亀 政道	64	H20.10.5	H24.10.4	
委員	西坂 千代子	46	H20.10.5	H24.10.4	○
委員	宮近 誠	52	H22.1.1	H25.12.31	
委員(教育長)	福井 伸一郎	60	H23.10.3	H27.10.2	

① 委員の異動(市長が任命)

平成23年10月3日付けで福井伸一郎委員(教育長)が再任された。

② 委員長の異動(委員による選挙)

教育委員会は平成23年9月27日の第11回定例会で委員長の選挙を行い伊藤哲雄委員が委員長に再任された。

(2) 教育委員会の会議

(H23. 4. 1~H24. 3. 31)

会議名	回数	備考
教育委員会	16	議案61件、協議事項17件、報告事項170件

(3) 教育委員会の開催状況

4月27日第5回定例会

議案(6件)	議案第18号	平成23年度倉吉市の教育方針と重点施策について
	議案第19号	倉吉市学校体育施設開放管理指導員の委嘱について
	議案第20号	倉吉博物館協議会委員の委嘱について
	議案第21号	倉吉市立小学校及び中学校管理規則の一部改正について
	議案第22号	倉吉市地域学校委員会運営規程の制定について
	議案第23号	倉吉市学校評議員運営規程の廃止について
協議事項(2件)	平成22年度倉吉市教育行政の点検及び評価について	
	倉吉市立高城小学校河来見分校の廃校について	
報告事項(20件)	教育長報告ほか19件	

5月23日第6回定例会

議案(5件)	議案第24号	平成22年度倉吉市教育行政の点検及び評価について
	議案第25号	平成23年度教育費補正予算について
	議案第26号	倉吉市指定無形民俗文化財の指定について
	議案第27号	倉吉市打吹玉川伝統的建造物群保存地区保存計画の変更について
	議案第28号	倉吉市伝統的建造物群保存地区保存審議会への諮問について

協議事項（ 1件） 平成23年度倉吉市教育委員会重点施策の実施計画について
報告事項（13件） 教育長報告ほか12件

6月18日協議会

協議事項（ 2件） 倉吉市立東中学校の道徳副読本の未使用及び廃棄について
全国学力・学習状況調査について

6月27日第7回定例会

議案（ 1件） 議案第29号 倉吉市スポーツ振興審議会委員の委嘱について
報告事項（20件） 教育長報告ほか19件

7月19日第8回臨時会

議案（ 2件） 議案第30号 倉吉市立学校給食センター調理等業務委託業者評価委員会設置要綱の制定について
議案第31号 倉吉市立学校給食センター調理等業務委託業者評価委員の委嘱又は任命を教育長が専決することについて

7月25日第9回定例会

議案（ 2件） 議案第32号 地区公民館長の罷免について
議案第33号 市立中学校教職員の処分について
報告事項（10件） 教育長報告ほか9件

8月23日第10回定例会

議案（ 5件） 議案第34号 平成23年度教育費補正予算について
議案第35号 倉吉市伝統的建造物群保存地区保存条例の一部改正について
議案第36号 倉吉市スポーツ振興審議会条例の一部改正について
議案第37号 平成24年度から使用する中学校教科用図書の採択について
議案第38号 議会の議決を経るべき工事請負契約の締結に係る意見の申出を教育長へ委任することについて
報告事項（19件） 教育長報告ほか18件

9月27日第11回定例会

議案（ 4件） 議案第39号 スポーツ基本法の施行に伴う関係規則の整理に関する規則の制定について
議案第40号 倉吉市教育委員会教育長の選任について
議案第41号 倉吉市教育委員会委員長の選挙について
議案第42号 倉吉市教育委員会委員長職務代行者の選任について
協議事項（ 1件） 公民館長の推薦の取消申入れについて
報告事項（13件） 教育長報告ほか12件

10月21日第12回定例会

議案（ 5件） 議案第43号 倉吉市社会教育委員の委嘱について
議案第44号 倉吉市学校教育審議会への諮問について
協議事項（ 2件） 平成23年度教育委員会重点施策に基づく実施計画の進捗状況について
公民館長の推薦の取消申入れについて

報告事項（17件） 教育長報告ほか16件

11月24日第13回定例会

議案（4件） 議案第45号 平成23年度教育費補正予算について
議案第46号 倉吉市立小学校及び中学校設置条例の改正について
議案第47号 倉吉市スポーツ推進審議会委員の委嘱について
議案第48号 倉吉市伝統的建造物群保存地区保存審議会への諮問について

協議事項（3件） 倉吉市立小中学校施設耐震化計画の変更について
平成24年度全国学力・学習状況調査への参加について
関金公民館について

報告事項（11件） 教育長報告ほか10件

12月22日第14回定例会

議案（4件） 議案第49号 平成23年度末倉吉市学校教職員人事異動方針について
議案第50号 倉吉博物館協議会委員の委嘱について
議案第51号 公民館長の辞職の承認について
議案第52号 公民館長の任命について

報告事項（12件） 教育長報告ほか11件

1月24日第1回定例会

議案（1件） 議案第1号 平成23年度教育費補正予算について

協議事項（2件） 倉吉市教育委員会表彰について
倉吉市立小・中学校の適正配置について

報告事項（15件） 教育長報告ほか12件

1月31日第2回臨時会

議案（1件） 議案第2号 公民館長の任命について

2月21日第3回定例会

議案（7件） 議案第3号 平成23年度教育費補正予算について
議案第4号 平成24年度倉吉市教育委員会主要事業について
議案第5号 平成24年度教育費当初予算について
議案第6号 工事請負契約の締結についての議決の一部変更について
議案第7号 倉吉市公民館条例の一部改正について
議案第8号 倉吉市伝統的建造物群保存地区保存審議会への諮問について
議案第9号 平成24年2月22日付倉吉市教育委員会事務局職員の人事異動について

協議事項（3件） 平成24年度倉吉市の教育方針と重点施策について
倉吉市立学校施設使用条例に基づく許可基準の運用について
倉吉市立小・中学校の適正配置等について

報告事項（6件） 教育長報告ほか5件

3月13日第4回臨時会

議案（4件） 議案第10号 平成24年3月31日付け及び平成24年4月1日付け人事異動を教育長が専決することについて

- 議案第11号 倉吉市立小中学校施設耐震化計画の変更について
 議案第12号 平成23年度末倉吉市学校教職員人事異動について
 議案第13号 市立小学校教職員の処分について
 協議事項（1件） 教育委員会の機能強化について

3月23日第5回定例会

- 議案（13件） 議案第14号 平成24年度倉吉市の教育方針と重点施策について
 議案第15号 倉吉市教育委員会会議規則の一部改正について
 議案第16号 教育長に対する事務委任規則の一部改正について
 議案第17号 倉吉市教育委員会事務局職員職名規則の一部改正について
 議案第18号 倉吉市教育委員会事務局組織等に関する規則の全部改正について
 議案第19号 倉吉市教育委員会事務局職員職名規則の一部改正及び倉吉市教育委員会事務局組織等に関する規則の全部改正に伴う関係教育委員会規則の整備に関する規則の制定について
 議案第20号 倉吉市立学校給食センター職員就業規則を廃止する規則の制定について
 議案第21号 学校医、学校歯科医、学校薬剤師の委嘱について
 議案第22号 公民館長の任命について
 議案第23号 倉吉市学校体育施設開放管理指導員の委嘱について
 議案第24号 倉吉市文化財保護審議会委員の委嘱について
 議案第25号 倉吉市伝統的建造物群保存地区保存審議会員の委嘱について
 議案第26号 倉吉市伝統的建造物群保存地区保存計画の変更について
 報告事項（14件） 教育長報告ほか13件

(4) 計画訪問・意見交換会・諸行事への参加

① 学校計画訪問

H23. 6. 1	鴨川中学校計画訪問
H23. 6. 10	西郷小学校計画訪問
H23. 7. 6	久米中学校計画訪問
H23. 7. 13	上小鴨小学校計画訪問
H23. 9. 6	成徳小学校計画訪問

H23. 10. 5	社小学校計画訪問
H23. 10. 12	西中学校計画訪問
H23. 10. 24	河北小学校計画訪問
H23. 11. 10	高城小学校計画訪問

② 意見交換会

H23. 10. 21	小学校PTA連合会と教育委員との懇談会
H23. 11. 2	中学校PTA連合会と教育委員との懇談会

③ 教育を考える会

H23. 7. 1	小鴨地区教育を考える会
H23. 10. 22	上小鴨地区教育を考える会

H23. 12. 7	灘手地区教育を考える会
H23. 12. 11	高城地区教育を考える会

H23. 10. 28	関金地区教育を考える会
H23. 11. 2	成徳地区教育を考える会
H23. 11. 26	西郷地区教育を考える会
H23. 11. 29	北谷地区教育を考える会
H23. 12. 4	社地区教育を考える会

H24. 1. 28	明倫地区教育を考える会
H24. 2. 10	上北条地区教育を考える会
H24. 2. 16	上灘地区教育を考える会
H24. 2. 26	上井地区教育を考える会

④ 諸行事への出席

H23. 4. 5	平成23年度教職員宣誓式
H23. 4. 5	小中学校校長研修会
H23. 4. 8	小中学校入学式
H23. 4. 25	上小鴨小学校屋内運動場改築工事竣工式
H23. 5. 26	第63回 全国都市教育長協議会定期総会並びに研究大会 岐阜大会
H23. 6. 14	小中学校一斉公開
H23. 6. 15	小中学校一斉公開
H23. 7. 8	鳥取県市町村教育委員会研究協議会第1回理事会・定期総会・研究大会
H23. 7. 9	小中学生リーダー会議（淀屋サミット）
H23. 7. 26	平成23年度中国地区市町村教育委員会連合会 理事会・定期総会
H23. 8. 17	小中学校校長研修会
H23. 10. 1	くらよし女子駅伝競走大会
H23. 10. 1	日本海駅伝競走大会
H23. 10. 10	倉吉市民体育大会
H23. 10. 20	平成23年度中国地区都市教育長会定期総会並びに研究協議会
H23. 12. 1～3	倉吉市公民館まつり
H23. 12. 3	菜の花プロジェクト報告会
H23. 12. 16	倉吉市公民館研究大会
H24. 1. 3	倉吉市成人式
H24. 2. 11	倉吉市学校給食週間「児童生徒作品展」表彰式
H24. 2. 19	倉吉市体育協会スポーツ表彰式
H24. 2. 19	打吹公園だんご教育奨励賞・倉吉市体育協会スポーツ表彰等 表彰式
H24. 3. 9	中学校卒業式
H24. 3. 19	小学校卒業式